1. 件 名:2023年度、2024年度及び2025年度 ERSS画面変更等を伴う工事 スケジュール等について

2. 日 時: 令和5年6月8日 13:30~14:00

3. 場 所:原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者(テレビ会議システムによる出席)

原子力規制庁

緊急事案対策室

川崎企画調整官、反町専門職、澤村防災専門官、宮田専門職 情報システム室

中台専門職、守屋専門職

北海道電力株式会社

原子力事業統括部 原子力業務グループ 副主幹 他1名 東北電力株式会社

原子力本部 原子力部 課長(原子力防災担当) 他1名 東京電力ホールディングス株式会社

原子力運営管理部 防災安全グループ グループマネージャー 他3名中部電力株式会社

本店 原子力部 防災・核物質防護グループ 課長

北陸電力株式会社

原子力本部 原子力部 原子力防災チーム 副課長

関西電力株式会社

原子力事業本部 安全・防災グループ マネジャー 他1名

中国電力株式会社

電源事業本部(原子力運営) 副長 他1名

四国電力株式会社

原子力本部 伊方発電所 安全管理部 安全技術課 副長

九州電力株式会社

原子力発電本部 原子力防災グループ 副長 他1名

日本原子力発電株式会社

発電管理室 警備・防災グループ グループマネーシャー 他1名 原子カエネルギー協議会

副長

5. 要旨

2023年度、2024年度及び2025年度にERSS画面変更等を伴う工事を予定し

ている各事業者のスケジュール等について、原子カエネルギー協議会がとりまとめた資料に沿って、各社からの説明があった(資料1)。

原子力規制庁より、2025年度工事予定なしとしている各社は、工事の積み残しがないかよく確認すること、また、ERSS画面変更等、情報システム室の作業にかけられる人工が限られているため、希望年度に工事を完了させるためには、作業に必要な資料等の準備ができ次第速やかに情報提供を行うように伝えた。

東京電力ホールディングス株式会社から提出時期を前倒しするよう調整 し、資料1に反映でき次第説明する旨回答があった。

また、原子カエネルギー協議会から、今後このようなスケジュール調整 の面談をルーチン化したいが、適切な時期について質問があり、原子力規 制庁から、定例として12月及び4月に面談を行い、その間にスケジュー ル等に変更が出たら都度個別に面談で確認することとしたい旨を伝えた。

6. その他

配布資料:

資料 1 2023 年度、2024 年度及び 2025 年度 ERSS 画面変更等を伴 う工事一覧(2023 年 6 月 8 日 原子カエネルギー協議会)